

サイレントクリーナー SC60-32SG

取扱説明書

- ① 部品の点検
- | | |
|-------------------------|---|
| サイレントクリーナー本体 | 1 |
| 60L SUSタンク・台車 | 1 |
| 前車輪、後車輪=2P、平ワッシャー=4P | |
| Rピン=2P、キャスターシャフト=2P、スパナ | |
| 吸込ノズル | 1 |
| サクシオンホース | 1 |
| ホースバンド | 2 |
| スペアフィルター（集塵用） | 1 |
- ② キャスターの取付 最終頁のキャスターの取り付け方をご参照ください。
- ③ サイレントクリーナー本体の取付 サイレントクリーナー本体を、60L SUSタンクにパッチン錠で留めます。
- ④ サクシオンホースの取付 サイレントクリーナー本体の吸込口にサクシオンホースを取り付けホースバンドで留めます。
(この時サクシオンホースを右に回すと取り付けやすい。)
- ⑤ 吸込ノズルの取付 サクシオンホース先端に吸込ノズルを取り付けホースバンドで留めます。
(この時吸込ノズルを右に回すと取り付けやすい。)
- ⑥ コンプレッサーへの接続 エア配管には必ずエアフィルターを取り付けてご使用ください。
(配管内の錆等が装置内に入りますと性能が極端に低下します。)
エアホースは内径12mm以上をご使用ください。
エアバルブを閉じた状態でエアホースを接続してください。
- ⑦ 作 動 サイレントクリーナー本体のエアコックを開いて吸い込み開始です。
- ★ のぞき窓 簡単に取り外しができます。
- ★ 吸い込みが弱い時
エア供給源の不備
- (1) エア圧力が低すぎるか、エア量の不足。
 - (2) エアホースが長すぎるか、細すぎる。
 - (3) カプラの多用。
(不適当なカプラを使用しますと、エアの流れが非常に悪くなり十分な性能が発揮できません。)
- ★ 特 長
- 使用中ホース口が塞がり、タンク内部の真空度が急上昇してもセフティバルブが働き、各装置やタンクが破損する心配はありません。これはサイレントクリーナーの大きな特長です。
 - 尚、セフティバルブはむやみに調整しないでください。
- ★ 注 意
- 使用中に吸い込みが弱くなった時は、集塵用フィルターの目詰まりが考えられます。
- 集塵用フィルター 吸い込まれたごみは、集塵用フィルターで補集されます。
集塵用フィルターの交換時期が遅れますと、サクシオンエリア内の真空度が上がり過ぎ、ごく小さなごみが集塵用フィルターを通り抜けてサイレントフィルターに付着し、目詰まりが生じますので早めにお取り替えください。
- サイレントフィルター 集塵用フィルターを通過してきたごく小さなごみの他にも、エアの汚れ(錆や油が含まれている)等も目詰まりの原因となりますのでご注意ください。

粉塵には別売の粉塵用フィルターセットをご使用ください。



TEL (06)6572-1207

FAX (06)6572-1256

ご不明の場合は販売店、又はメーカーにお問い合わせください。

2025.01.17 改訂版

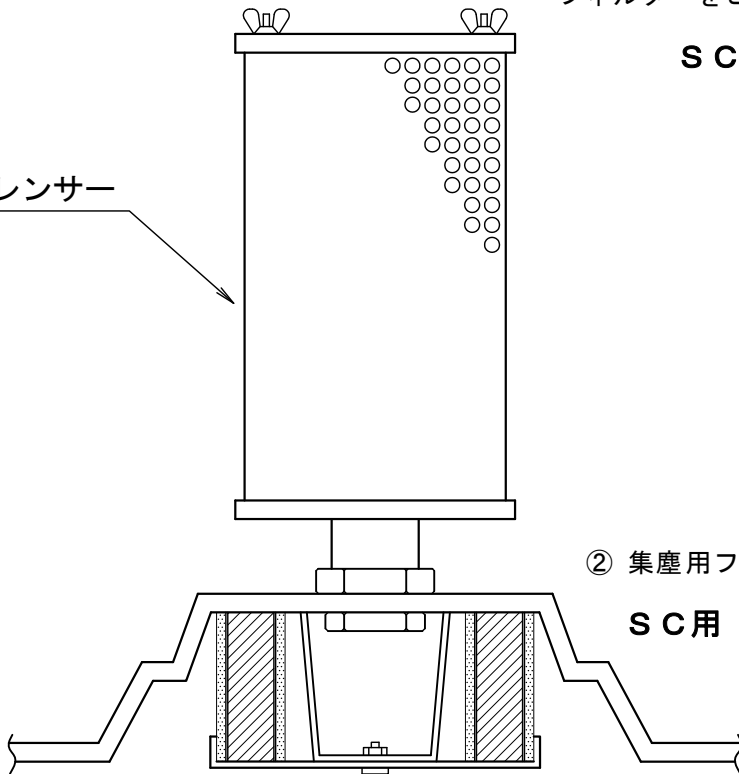
フィルターの説明とご注文方法

- ① サイレンサー内部に、サイレントフィルターが入っています。
フィルターをご注文の場合は、

SC用 サイレントフィルター

とご注文ください。

① サイレンサー



- ② 集塵用フィルター（黄色）をご注文の場合は、

SC用 集塵用交換フィルター（大型6個入）

とご注文ください。

② 集塵フィルター

- 本機は集塵用フィルター付のため、粉塵・粉体等の吸い込みには不適當です。
粉塵・粉体等の吸い込みには、別売の粉塵用フィルターセットを取り付けてください。
フィルターセットをご注文の場合は、

SC60用 粉塵用フィルターセット

とご注文ください。

ハイドロストッパー（別売）の説明

- 液体を吸い込み中に、タンク内の液体が一定量になるとボールが浮き上がり、吸い込みを自動的に中止する装置です。
ハイドロストッパーをご注文の場合は、

SC用 ハイドロストッパー

とご注文ください。

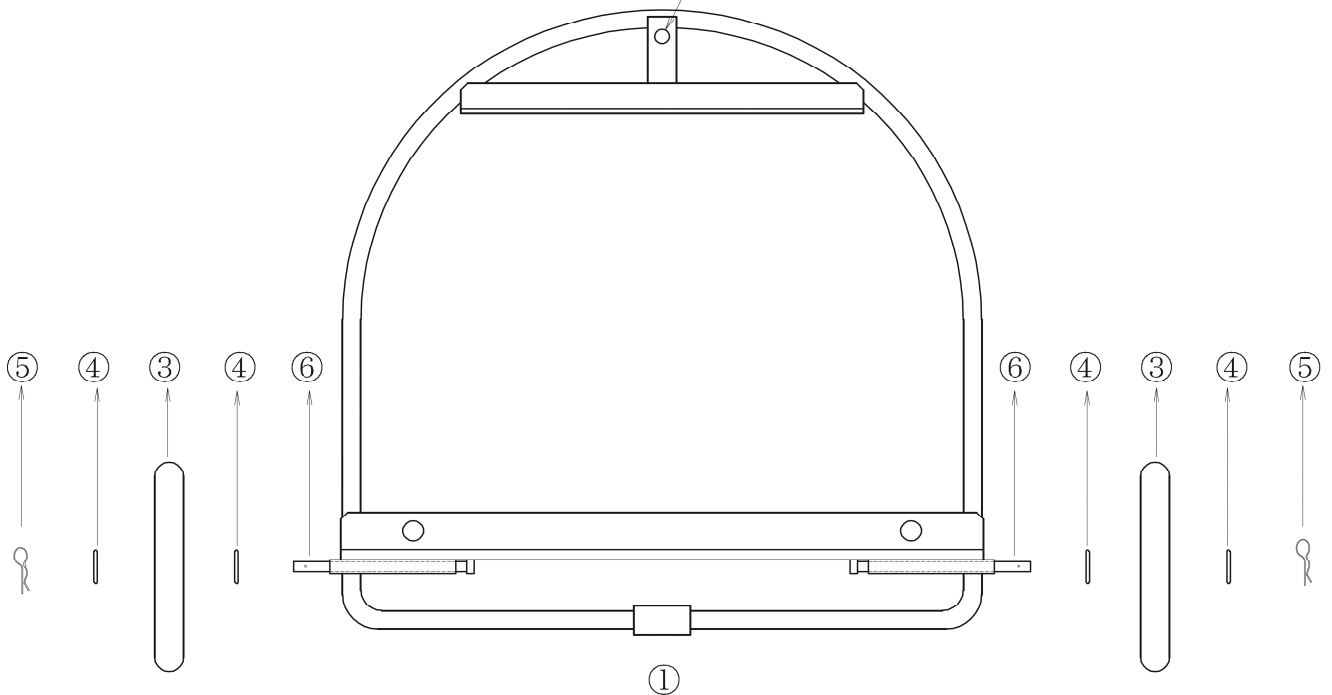
キャスターの取り付け方

部品明細図	部品名	個数
	① SC60用台車本体	1個
	② SC60用前車輪 (ブレーキ付)	1個
	③ SC60用後車輪	2個
	④ 後車輪用平ワッシャー	4個
	⑤ 後車輪用Rピン	2個
	⑥ SC60用キャスターシャフト	2個

キャスターの取付作業

- ①台車本体の裏側パイプ穴に⑥キャスターシャフトを奥まで押し込んでください。
- ④平ワッシャーを⑥キャスターシャフトに粗面を内側にしてはめます。
- 更にその上から③後車輪を⑥キャスターシャフトにはめます。
- はめこんだ後車輪の上から更にもう一度④平ワッシャーを⑥ワッシャーシャフトに粗面を内側にしてはめます。
- 最後に⑤Rピンを⑥キャスターシャフトの先端の穴に上部から差し込みます。

※ 前車輪②の取付は、①台車本体前部にあるネジ穴に付属のスパナ (21mm) で取り付けて下さい。



交換部品は随時販売しております。



サイレントクリーナー

諸注意

危険

ご使用前に必ずお読みください。

- 危険物は吸引しないでください。
- 40℃以上の物は吸引しないでください。火傷や火災が発生する事があります。
- 間違った使用方法はお止めください。大ケガや死亡する事があります。
- 静電気が発生する場合は、静電気対策をしてください。
- 静電気対策をしないと爆発・火災・感電する事があります。
- 粉塵爆発が発生しやすい粉塵を吸引する場合は、粉塵爆発対策をしてください。
粉塵爆発対策をしないと粉塵爆発する事があります。粉塵爆発により大ケガや死亡する事があります。

ご注意

- ご使用前に必ず各部品が緩んでいないか点検してください。
- 可動部分に異物が挟まると動かなくなりますのでご注意ください。
- 缶内を真空状態にしたまま缶に衝撃を与えないでください。
缶が潰れて中の物が出る場合があります。
- 定期的に缶内部を点検してください。特に液体等の吸引にはご注意ください。
満杯になりますと上部フィルターから吹き出る事があります。
【液体の吸引にはハイドロストッパーのご使用をお勧め致します。】
- 本機を落下、転倒させないでください。中の物が出て危険です。
- 空気圧力は0.9MPa以下でご使用ください。
- 幼児の手の届く所に置かないでください。
- 取扱説明書を熟読の上ご使用ください。
ご使用方法でご不明な場合は、使用を中止してメーカーへお問い合わせください。
- 本商品は国内専用です。国外でのご使用はご遠慮ください。

次のような物は絶対吸わないでください。爆発・火災・感電の恐れがあります。

- アルミニウム・マグネシウム・チタン・亜鉛や化学物質等の爆発性粉塵及び可燃性粉塵、導電性粉塵。
- ガソリン、シンナー等の引火性の物や油、薬品等。
- 高温度の物や、高速切断機、グラインダー、溶接機等から発生する火花を含む粉塵。

吸引力が弱くなった時

項目	原因	対策
①サイレントフィルター	フィルターの目詰まり	フィルターの交換
②スポンジパッキン	・パッキンの老化又は破損 ・缶との密閉不良 ・缶の上部にへこみ等が有る	・パッキンの交換 ・止め金具で確実に止める ・接点不良の為、缶を交換
③ボールバルブ	コック内部の金網に異物が有る	・ハイカプラを取り外すと 金網が有るので点検清掃
④エアー配管 (圧縮空気)	・配管の錆やドレン ・コンプレッサーエアー圧力の低下 ・コンプレッサーエアーの流量不足	・配管にフィルターを取り付け ・エアー圧を0.4～0.5MPa ・適正サイズのエアーホースを使用する
⑤集塵用交換フィルター 粉塵様交換フィルター	フィルターの目詰まり	フィルターの交換
⑥クロスカバー(粉塵用のみ)	クロスカバーの目詰まり	クロスカバーの交換又は清掃
⑦サクシオンノズル	ノズルオリフィスの目詰まり	サクシオンノズルの清掃又は交換

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

 **オオサワ&カンパニー**

〒552-0004

大阪市港区夕風1丁目7番28号

TEL 06-6572-1207

FAX 06-6572-1256

**WONDER
GUN**



OSAWA & COMPANY

株式会社 **オオサワ**

〒552-004 大阪市港区夕凧1丁目7番28号

TEL 06-6572-1207

FAX 06-6572-1256

e-mail osawa@osawa-company.co.jp

<https://www.osawa-company.co.jp>